

秋田県農業共済組合広報紙

のーさい

# NOSAI

2025

9

vol.32

備えの種をまこう。



**特集 サキホコレ栽培農家  
おいしいお米、早く食べたいな**

# 極良食味米を圃場にたくさん サキホコレたい

横手市平鹿町 柴田 康孝 さん  
隼人 さん



▲「初めてサキホコレを食べたとき、粒が大きく芯がしっかりしていて、おいしく感じた」と康孝さん◎  
「うちの米や果樹がおいしいと言われるとやりがいを感じる」と隼人さん

令和4年に秋田県の新品種として本格デビューした「サキホコレ」。先行作付けから携わる横手市平鹿町の柴田康孝さん(59)は、息子夫婦の隼人さん(31)、霞さん(31)、父の孝一さん(87)と農事組合法人「柴田農園」を営んでいます。

康孝さんは、サキホコレ生産者協議会長やサキホコレマイスターにも就任し、安定生産に向けた指導も行っています。

作業受託も含めてサキホコレ11畝と「あきたこまち」11畝を作付け。そのほか、リンゴや洋ナシなど1畝やブドウ20畝を栽培しています。

今年から全量が特別栽培米になったサキホコレですが、柴田農園では土作りから力を入れて取り組んでいます。鶏ふんを10㍓当たり60キロと、ケイ酸資材の「シリカミライ」を10㍓当たり40キロ耕起前に散布します。康孝さんは「シリカミライを混ぜることで、稲の温度を下げる効果があり、暑さに強くなる」と説明します。



▲これからの刈り取り作業の段取りを、楽しそうに話す2人

田植え後の水管理が重要だと考える康孝さん。今年は田植え後が少雨で圃場内の水が循環しなかったせいか、ガスが湧いてしまい、分げつが少ないといいます。「茎数は25本程度と決めている。多すぎるとタンパク質含有量が上がリ、食味にむらが出る」と話します。

生育が順調に進めば、刈り取

りは9月16日ころからを予定しています。「息子が作業を素早く覚えてくれるため、いろいろなことを任せられるようになり助かっている」と康孝さん。

隼人さんは「分からないことは何でも質問している。聞いたことは忘れないようにし、先を読み早めに判断して動くよう心がけている」と話します。

同農園の水田は全部で140筆以上ありますが、「父はコンバインロスが生じやすい圃場の4隅は必ず手刈りしている。手間はかかるが、1粒でも多く収穫するという気持ちで伝わってくる。見習わなければいけないところだ」と隼人さんは尊敬の念を抱きます。

昨年の秋に調製作業をする作業場を建てたという康孝さん。「いずれはライスセンターのように、周囲の農家さんの米を取り扱えればと思っている。面積は現状維持し、たくさんの極良食味米を消費者に届けたい」と意気込みます。



## 表紙の紹介

▲隼人さん・麗さん夫妻のお子さん▼

柴田 麗愛さん(3)



左から祖父康孝さん、父隼人さん、妹絆愛さん、母麗さん、麗愛さん

令和7年2月に生まれたばかりの絆愛さんきあも撮影に参加してくれました。お米が大好きでたくさん食べる麗愛さんは、トラクターや田植機に乗ることも大好きです。公園など外遊びも好きで、すべり台がお気に入り。家ではYouTubeを見ながら、歌ったり踊ったりしているそうです。

# 水稲共済

損害評価が始まります

水稲の収穫が始まる時期になりました。加入者の方は、ご自身の圃場を見回り、被害の有無を確認してください

▲7月の大雨で河川が氾濫し、圃場に土砂が流入した（由利本荘市）

## ―被害申告の注意点―

◆収穫後の損害評価はできません。被害申告は必ず収穫前をお願いします

◆圃場を確認し、減収が見込まれる場合は、加入内容に関わらず必ず被害申告をしてください

◆減収していても被害申告していない場合は、共済金をお支払いできませんので、ご注意ください

◆全相殺方式・地域インデックス方式に加入している場合でも、被害申告をしていなければ共済金をお支払いできません



# 損害評価と共済金支払いまでの流れ

## 半相殺方式に加入の場合

### 半相殺方式8割(7割・6割)補償

耕地全体の合計が基準収穫量の8割(7割または6割)を下回ると見込まれる場合  
※増収分は加味しません

### 農家申告抜取調査

被害耕地の一部を任意に抽出し、検見または実測により調査します

### 共済金

12月下旬ころ  
支払予定

## 全相殺方式に加入の場合

### 全相殺方式9割(8割・7割)補償

耕地全体の合計が基準収穫量の9割(8割または7割)を下回ると見込まれる場合  
※増収分も加味します

### 出荷データ調査・申告書類等調査

現地確認と乾燥調製した計量結果または税務申告された書類等を調査します

### 共済金

翌年3～7月  
支払予定

## 地域インデックス方式に加入の場合

### 地域インデックス方式 9割(8割・7割)補償

減収があり、かつ地域(耕地の属する市町村)の単収が過去の平均単収の9割(8割または7割)を下回ると見込まれる場合

### 市町村別統計単収の確認

現地確認と国が公表する統計データの単収を用いて調査します

### 共済金

翌年2月  
支払予定

### 水稻共済金(半相殺方式・全相殺方式・地域インデックス方式)

引受方式	戸数	被害面積 (アール)	金額(円)
半相殺	296	48,998.2	52,765,371
(施設型)	758	123,926.4	120,629,012
(帳簿型)	1,545	483,072.8	541,288,498
全相殺計	2,303	606,999.2	661,917,510
地域インデックス	3	677.5	1,534,350
合計	2,602	656,674.9	716,217,231

### 大豆共済金(全相殺方式・地域インデックス方式)

引受方式	戸数	被害面積 (アール)	金額(円)
全相殺	245	102,179.3	69,411,937
地域インデックス	9	4,771.3	2,584,440
合計	254	106,950.6	71,996,377

令和6年産水稻の被害は、7月の大雨で河川や用水が氾濫したことが主な要因です。圃場の冠水や土砂などの流入が発生し、道路や圃場が流失したことで刈り取り作業が行えず、収穫皆無耕地や生育不良が原因で減収し、支払共済金の97%が風水害の被害となりました。

また、大豆についても7月や9月の大雨で、圃場の冠水や土砂などの流入被害および土壌の湿害により、花落ちや着莢数が少なくなったことが、減収の要因となりました。

共済金をお支払いしました

# 収入保険

## 令和8年の 加入申請受付中

令和8年を保険期間とする収入保険の加入申し込みが始まります。新規加入を希望する方は、12月末日（法人は事業年度開始月の前月末）まで、お近くの支所へご連絡ください。

収入保険は、制度の充実を図るため常に見直しが進められています。また、近年は経験したことのない甚大な被害が発生しています。安心して営農ができるよう、収入保険への加入をお勧めします。

加入を検討されている方は、青色申告決算書など税務申告書類の写し（令和3～6年分）が必要です。また、青色申告実績が1年からでも加入できます。詳しい内容を知りたい方は、お近くの支所までお問い合わせください。

## 加入者のみなさまへお知らせです



農林水産省公式  
収入保険PRキャラクター  
「しゅうほちゃん」

## 保険期間中に下記の事由が発生した場合はご連絡ください

### ◆営農計画の変更

- ・作付面積や栽培作物を変更したときは、作付け後 1カ月以内に！

### ◆事故発生

- ・収入が減少する事故（被害）が発生したときは、被害が確認できるうちに！  
※被害が分かる写真撮影をお願いします  
※価格低下など、目に見えない減収要因も把握した時点でご連絡ください

連絡が遅れた場合、保険金等の支払いが免責となり減額されますので、  
ご注意ください

### ◆その他、契約に関する変更

- ・契約者の死亡による承継や、個人の法人化、法人への経営譲渡、法人の事業年度変更や変更予定がある場合は、ご連絡ください

## 入金催促メッセージ等の配信サービスが始まります

- ・保険料等の振替ができなかった場合などの軽微な通知はSMS（ショートメッセージサービス）で通知します
- ・契約の解除などにつながる保険料等の最終請求のご案内や、つなぎ資金精算不足金で償還期限を超過した場合の通知は、特に重要な通知とし、郵送で行います

※携帯電話番号を登録していない方へは郵送で通知します

【収入保険の保険料等の納付に関するお知らせ】  
2025年契約の保険料等について、2025年03月26日に281,135円の引落しをいたしました。引落ができませんでした。  
つきましては、再度ご請求させていただきますので、下記の次回請求額を確認いただき、次回引落日までにご登録の口座に入金ください。  
なお、分割払いをされている方で、次回に別途請求予定がある場合は、今回の引落不納額と合算して次回請求額を記載しております。  
※本状と行き違いで支払い済みの場合は、何卒ご容赦ください。  
次回請求額：281,135円  
次回引落日：2025年04月28日

【お問合せ先】  
全国農業共済組合連合会東北基幹センター  
055-2654800

SMS配信通知例

# 農機具共済



さまざまな損害から農機具をお守りします

<p>盗難</p>	<p>異物の巻き込み</p>	<p>転覆・墜落</p>	<p>鳥獣害</p>
-----------	----------------	--------------	------------

◆掛金表 (特約なしの場合)

種類		加入金額	100万円	500万円	1,000万円	3,000万円
掛金	火災共済		1,500円	7,500円	15,000円	45,000円
	総合共済	普通物件	4,000円	20,000円	40,000円	120,000円
		特殊物件	14,000円	70,000円	140,000円	420,000円

※高性能や大型農業用機械を購入しても安心！  
1台につき3,000万円まで加入できます！

**農機具共済に加入して  
農作業は安心・安全に！**

いよいよ収穫時期を迎えます。今一度、点検・整備を念に行い、故障や事故などに注意してください。万が一に備え農機具共済に加入し、安心・安全な農作業をしましょう。

**農機具を買い替えた方は  
すぐにご連絡を！**

**Q** 買い替えの連絡をせず共済事故が発生した場合は？  
**A** 事故前にさかのぼり、機体の入れ替え手続きはできません。万が一、火災や水害などの共済事故で全損になっても、共済金をお支払いできません。

**Q** いつまで連絡すればいい？  
**A** 買い替え後14日以内に申請をお願いします。特に繁忙期の突発的な入れ替えなどには、ご注意の上必ずご連絡ください。

※入れ替え時は補償内容を見直す良い機会です。補償額や掛金が変わる場合がありますので、十分な補償が得られる加入をお勧めします

◆安全な運転操作を心がけよう

- ・傾斜地では、斜面に直角に走行しましょう
- ・旋回や方向転換の際は、死角を意識しミラーなどで確認しましょう

# 一般職職員採用試験 について



令和8年4月1日からNOSAI秋田で働く仲間を募集します。  
詳細は組合ホームページをご覧ください。

採用予定人数	5人程度
業務内容	農業保険法に基づく業務（事務・現地調査・損害評価・保険の推進など）
勤務地	本所・各支所（北秋田市・秋田市・大仙市）
待遇関係	初任給の目安は右のとおり。職務経験がある場合は、経験年数を勘案して初任給を決定します。通勤手当、期末勤勉手当、扶養手当、住居手当等はそれぞれの要件により支給します。 高校卒：195,880円 短大卒：212,095円 大学卒：227,201円
受験資格	①平成7年4月2日から平成20年4月1日までに生まれ、高校卒業以上の学歴（令和8年3月卒業見込みを含む）を有する者 ②普通自動車免許を取得（採用時まで免許取得見込みを含む）している者。 AT限定可
申込方法	申込書類を郵送または持参。様式はホームページまたは本所・各支所で受取可
募集期間	令和7年9月12日（金）まで（必着）
試験日時	第一次 令和7年9月30日（火） 適性試験（SPI3）・作文 第二次 令和7年10月17日（金） 面接試験
試験会場	秋田県農業共済会館（秋田市中通三丁目4番50号）

令和7年4月採用の職員



# 新人職員紹介

- ① 趣味
- ② アピールポイント

- ① ソフトテニス



- ② 何事も諦めない

あおい  
岡田 蒼 (18)  
中央支所  
建物農機具課

- ① お菓子作り



- ② 人との対話が好き

みゆう  
高橋 美優 (21)  
北秋田山本支所  
建物農機具課

- ① サッカー



- ② 素直

あお  
東海林 蒼 (19)  
北秋田山本支所  
家畜果樹園芸課

- ① 音楽鑑賞



- ② 積極的に行動する

まい  
佐藤 苺 (18)  
由利支所  
農産課兼収入保険課

- ① 映画鑑賞



- ② 前向きにコツコツ取り組む

しおり  
佐藤 史織 (26)  
由利支所  
農産課兼収入保険課

- ① 絵を描くこと



- ② 悩み過ぎない

あや  
平山 彩弥 (19)  
中央支所  
農産課兼収入保険課

- ① スポーツ観戦



- ② 何事にも一生懸命

ななと  
深澤 七斗 (21)  
雄勝支所  
総務課

- ① ホラー映画鑑賞



- ② とにかく笑顔をはげめる

ゆうひ  
高橋 優妃 (23)  
横手市支所  
建物農機具課

- ① イラストを描くこと



- ② 責任感をもち最後までやり遂げる

ひな  
嶋津 緋菜 (18)  
仙北支所  
農産課兼収入保険課

# 地域農業を維持 若者が求める営農環境を志向

由利本荘市東由利

ほうない  
農事組合法人法内集落農場



本荘由利地域では、昭和62年ころからミニトマトのビニールハウス栽培が始まりました。生産技術の統一を図り、地域全体に広がり面積を拡大させました。近年は生産者の高齢化などで面積が減少していますが、高品質なミニトマト生産を目指す農家が一粒一粒大事に育てています。

ビニールハウス4棟(400坪)でミニトマトを手がける「農事組合法人法内集落農場」代表理事の遠藤良夫さん(71)。作業受託も含め水稻約40畝を作付けする同法人は、水稻育苗後のビニールハウス活用を目的として、栽培に力を入れています。

遠藤代表は「JA全農から、トロボ箱養液栽培システム『ういずOne』という栽培方法があると勧められ、取り組んでみようと思った」と話します。ういずOneは、発泡スチロール製の栽培箱に専用培土を敷き詰め、「灌水制御機」で養分や水を管理するシステムです。栽培箱の設置や移動など管理が容易なため、作業効率の向上と省力化になっています。



▲茎同士がぶつからないよう誘引します



▲撮影時（6月末）は1時間に1回2分間、液肥と一緒に自動給水されていました



▲1箱に苗を2本ずつ植える2本仕立てのトロボ箱養液栽培



▶灌水制御機1台で4棟全てに自動灌水。暑さや生育状況によって30分に1回に設定するなど、調整します



▶病気に強いとされる品種「サンチエリーピュアプラス」



▲栽培箱は、ハウス1棟に320~330個設置します。6月上旬から数日おきに4回に分けて定植。防除機が通りやすいよう通路を広くしています

## 特産を共に守る



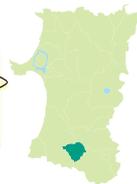
J A秋田しんせい 営農経済部  
係長 佐々木 彩香 さん

当JA管内では、現在3つの法人が「ういずOne」を導入し、ミニトマト栽培に取り組んでいます。法内集落農場は、管内に先がけて導入した法人です。育苗後の遊休ハウスの有効活用や、夏場の収入確保としてメリットがあります。

園芸作物を始めたいと考えている方々のお手本となるよう、これからも一緒に頑張っていきたいです。

高品質栽培の試行を重ねる  
ういずOneを導入して3年目を迎えますが、一番難しい作業が誘引です。「上からワイヤーでつるしたひもにクリップを取り付け、茎を挟んで使用する。茎が交差したり絡まったりしないよう気を付けている」と話します。  
芽かきも重要と考える遠藤代表。1週間に1回程度、脇芽に栄養分が行かないよう早めに芽かきをします。消毒は、生育の状態を考慮し半月に1回ほど。収穫は7月末から11月初旬まで行い、選果からパック詰めまでを一貫して法人内で取り組みます。出荷先は関東方面がほとんどのため、配送の日数を計算し、赤過ぎず硬めの実を選んで収穫します。

■16頁に関連記事  
昨年は猛暑の影響で大幅な収量減となったため、今年はハウス全棟に農業用エアコンを設置する予定です。「暑さも怖いのが灰色かび病などの病気が一番怖い。人の出入りが多いと感染リスクが高くなるので、人数の制限や消毒を徹底したい」と細心の注意を払います。  
構成員は26人ですが、主にミニトマト栽培に携わるのは7人ほど。ほとんどが高齢者となっている現状に遠藤代表は「後継者不足は当面の課題だが、話し合いなどを重ねても解決は困難。若手農家の考え方次第だと思っているのので、我々は環境整備を心がけたい。山間地の農業は大変だが、地域を守るために頑張りたい」と張り切りま



羽後町

## 県内産の提供に注力

### フラワーショップむやり

羽後町西馬音内に店舗を構える生花店「フラワーショップむやり（六鎗雅大代表、33歳）」。「小まめに仕入れて売れ残りを防ぐほか、温度と湿度を調節し鮮度を保っています。社員の六鎗聖子さん（62）は「夏は、町内や横手からトルコギキョウ、県北からスプレーギクなどが入荷する。地元の花は品質が良く輸送距離が短いので鮮度良く販売できる」と話します。

客さまの要望通りに提供し、喜んでもらった時がうれしい。県内産の花をこれからも多く使っていきたい」と笑顔で話します。社員の佐藤綾香さん（36）は、写真共有アプリ「インスタグラム」で花の魅力を発信。「照明器具をドライフラワーで装飾した『フラワーシャンデリア』の製作も始めた。今後は販売にも力を入れていく」と目標を掲げます。



▶花の鮮度と品質を確認する佐藤さん



▲キーパー（花のための冷蔵庫）で温度と湿度を管理します

# あきた村だより



潟上市

## 県産米粉の焼き菓子 体に優しく

### soniidori

潟上市昭和の菅原蘭子さん（36）は、菓子店「soniidori」を令和5年に創業。アレルギーや健康に配慮するため、たんぱく質「グルテン」が含まれる小麦を使用しない焼き菓子を製造し、販売しています。菓子には、県産「あきたこまち」の米粉を、市内の製粉会社から買い取って使用します。菅原さんは「小麦のお菓子が主流だが、秋田は米作りが盛んなので米粉も浸透してほしい。自分の商品がそのきっかけになれば」と話します。

また、化学肥料や農薬を使用していない農産物を調達し、白砂糖は、てんさい糖を代用。アルミニウム不使用のベーキングパウダーを使います。「食品添加物にも考慮し、誰でも安心して食べられるようなお菓子を作っている」と笑顔を見せます。商品は、クッキーやシフォンケーキなどを展開。道の駅でのうや県庁第二庁舎の売店で購入でき、キッチンカーでも販売しています。



▶「大切な人への贈り物にしたい」とキッチンカーの前で菅原さん



▲クッキーは税込み280円で販売

**読者  
プレゼント**  
詳しくは14頁を  
ご覧ください。

▶ジュースを手を鈴木さん④と  
店員の草薙さん。直営店内では  
試飲もできます



▲ジュースは大仙市と仙北市の学校給食にも  
使われています

地場産トマトを加工販売する  
大仙市長野の合同会社ダイセン  
創農（鈴木富士子代表社員、社  
員12人）。ジュース「毎日がと  
まと曜日（150㍉入り）」を  
13種類ほど展開し、年間約60万  
パックを販売しています。

トマトを完熟させてから手摘  
みし、収穫後はすぐに搾汁して  
急速冷凍します。ストレート  
ジュースの数値化したデータを  
基に、収穫時期の異なる果汁を  
混ぜ合わせ、基準成分通りの  
ジュースを提供。加工用品種  
「なつのしゅん」を使用します。

濃縮タイプは、低温減圧濃縮  
機を使用して製造。沸点が下が  
り、水蒸気として約20%の水分  
を取り除きます。事業統括責任  
者の鈴木等さん（61）は「濃厚  
でおいしさを損なわない製法を  
実現した。地元で取れたトマト  
で、体にいいものを作っている  
」と話します。

令和5年には直営店「フアク  
トリショップTOMATO」  
をオープンしました。同社の商  
品はほかにも、県内スーパーや  
道の駅なかせん、道の駅おがな  
どで販売中です。



大仙市

## 地場産でジュース 濃厚でおいしさを凝縮

合同会社ダイセン創農



大館市

## アスパラに 鶏ふんともみ殻施肥

工藤 昭さん



▲アスパラを手を工藤さん。1日2回  
収穫を行います

▶収穫したアスパラガス「バイトル」



大館市出川で主食用米1畝、  
アスパラガス1・2畝を作付け  
する工藤昭さん（76）。アスパ  
ラは露地のほか、ビニールハウ  
ス2棟（145坪）で「バイト  
ル」を手がけます。取り組み始  
めて20年目を迎えました。

ハウス栽培は3月から4月に  
かけて、露地栽培は5月から10  
月に出荷します。午前4時に収  
穫を開始し、午後3時から2回  
目に取りかかります。JAあき  
た北へ出荷し、直売所「とれた  
て旬菜館」でも販売します。

工藤さんは小まめな灌水に努

め、土壌が乾燥しないよう注  
力。堆肥についても重要視して  
います。アスパラは根域が広  
く、根が70㍉ほどまで伸びるた  
め、定植後に深耕することが困  
難です。鶏ふんともみ殻を降雪  
直前に10㍉当たり4㍉施肥し、  
土壌の質を保っているといいま  
す。

工藤さんは「かがんでの作業  
を1日2度行うのは大変だが、  
収量確保のためには欠かせな  
い。品質向上を追求し、これか  
ら栽培を続けていきたい」と  
話します。



## 農業所得の計算について

### (1) 総収入金額

**Q** 私は、両親が営んでいた農業の経営移譲を受け、事業主になりました。これまで会社員だったため、農業の経理や所得税の確定申告をしたことがありません。農業所得の計算はどのように行いますか。

**A** 農業所得は事業所得の一つで、農産物の栽培など事業から生じる所得をいいます。

所得の金額は、「総収入金額」から「必要経費」を差し引いて計算します。

「総収入金額」は、その年に収入すべき金額を

いい、次のようなものを計上します。

- ① 農産物の販売金額：収穫した農産物の販売金額や年末における農産物の在庫を販売価格で評価したもの（収穫基準）
- ② 家事消費：収穫した農産物を自宅で消費した場合、原則、販売金額で見積もったもの
- ③ 事業消費：収穫した農産物により、例えば小作料分を現物で支払った場合、販売金額で見積もったもの
- ④ 雑収入：農産物以外の収入で、例えば奨励金や補助金、作業受託などの収入

なお、「必要経費」については、次の回でご説明します。

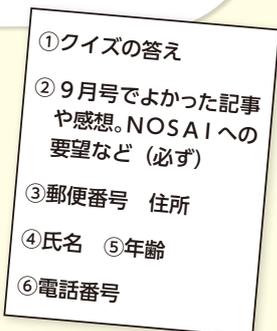
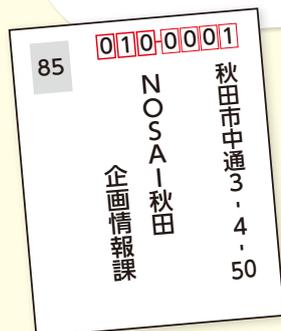
農業所得を含む事業所得の計算などについては、国税庁ホームページ「タックスアンサー」の「事業主と税金」に詳細な説明を掲載しています。

このほか、国税相談専用ダイヤル（0570-00-5901）にお尋ねいただくか、お近くの税務署へご相談、お問い合わせください。

（秋田南税務署）

## プレゼントクイズ

本荘由利地域でミニトマト栽培が始まったのは、昭和何年でしょう。（10頁参照）。正解者の中から抽選で7人の方に、13頁で紹介した「トマトジュースおすすめセット」をプレゼントします。



【応募締切】

令和7年9月19日(金)消印有効

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。前号の答えは「16」でした。

組合ホームページからも応募できます。必要事項と、「ご用件」欄に①答え②感想や要望③年齢を入力の上、送信してください。



農家の方々に感謝の気持ちでいっぱい

# キラキラこまち

きょうか 児玉 京佳さん(20) ~三種町~

地元で貢献できる仕事がしたいと思い、JAに就職しました。窓口業務を担当して2年目です。朝早くから暗くなるまで田んぼで作業をしている農家の方を見ると、大変な仕事だと感じます。ご飯が大好きなので、おいしいお米を作ってくれて感謝の気持ちでいっぱいです。

小学校から高校までソフトボール部に所属し、今でも休日は妹とキャッチボールをして体を動かします。野球も好きで、東京ドームで観戦しました。いつか読売巨人軍が優勝する瞬間に立ち会いたいです。

# NOSAI からの お知らせ



## 台風シーズン前にご加入を

台風は毎年各地で甚大な被害を引き起こしています。台風の接近などで事故の発生が見込まれる場合は、園芸施設共済や建物共済への加入申し込みはできません。余裕をもった加入申し込みをお願いします。

## 事故発生後の連絡はお早めに

県内では近年水害が多発しています。園芸施設共済や建物共済、農機具共済にご加入の物件に事故が発生した場合は、速やかにお近くの支所へご連絡をお願いします。修理後や損害部品の廃棄後の連絡では損害を確認できず、共済金をお支払いできませんのでご注意ください。

## 農業共済新聞を購読しませんか

農業共済新聞は、農業保険や営農技術などの役立つ情報をお届けする週刊紙です。「あきた版」や「東北版」では、県内の身近な話題を紹介しています。

毎月3週号では魅力的な読者プレゼント企画を実施しています。

県内各地の加工品など当選賞品が充実していますので、ぜひ新規購読して応募してみてください。2カ月間の無料お試し購読もできますので、試読を希望される方は、お近くの支所へご連絡ください。

- 発行日 毎週水曜日
- 年間購読料 5520円



## お便りありがとうございます



前号にお寄せいただいたお便りの一部をご紹介します。

- 鹿角市八幡平のイチゴとてもおいしそう。「ケーキ工房アーシュ」に、スイーツを買いに行ってみます。(能代市・金谷さん)
- 家の畑にも秋田ふきがありますが、ほとんど食べていませんでした。今度「秋田ふきのきんぴら」を作ってみようと思います。作るのが楽しみです。(三種町・渡辺さん)
- 秋田ふきの3つのレシピを食卓に上げたところ、家族にとっても喜ばれました。(井川町・伊藤さん)
- イチゴが大好きで、そのまま食べたりジャムにしたりしています。手間をかけて育てているイチゴはおいしいと思います。頑張ってください。(秋田市・熊地さん)
- 「税の話」毎回楽しみに見えています。機会がありましたら、減価償却費について掲載してほしいです。(秋田市・三浦さん)

- 秋田ふきの栽培農家が、2戸まで減ったことは寂しいですが、古くからあるものがこれからも見られるよう願っています。(由利本荘市・遠藤さん)
- 由利本荘市で和牛生産に取り組む工藤さんに大いに感銘を受けました。頑張って成長してほしいと願っています。(大仙市・金野さん)
- 表紙の双子の子供たちが、かわいらしい笑顔を浮かべているのを見て、心が温まりました。イチゴもとてもおいしそうですね。(大仙市・武藤さん)
- 88歳の佐藤さんが伝統を絶やさないために、秋田ふきを作っている姿に感動しました。(美郷町・福田さん)
- キラキラこまちの池部さんが、あまりにきれいでびっくりしました。(横手市・武藤さん)
- 秋田ふき栽培は、とても手間がかかり、植え替えが必要だとは知りませんでした。秋田の特産でありながら、知らないことが多くて勉強になります。道の駅で加工品を探してみます。(湯沢市・池部さん)

## NOSAIへの お問い合わせは

本所 TEL 018-884-5222  
北鹿支所 TEL 0186-23-7401  
北秋田山本支所 TEL 0185-54-5540  
中央支所 TEL 018-865-1701

由利支所 TEL 0184-24-3301  
仙北支所 TEL 0187-63-1066  
横手市支所 TEL 0182-32-4150  
雄勝支所 TEL 0183-73-7131

秋田の特産品で



### ミニトマト

本荘由利地域のミニトマトは、海と山がもたらす穏やかな気候風土で育ちます。適度な酸味と高すぎない糖度のバランスが良く、甘酸っぱい味わいが特徴です。



■10頁に関連記事



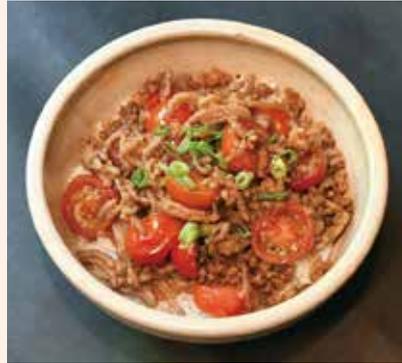
### ミニマトスカッシュ

#### 材料

ミニトマト20個、白ワイン200cc、ハチミツ100g、レモン汁20cc、炭酸水適量、飾りのミント

#### 作り方

- ①ミニトマトのヘタをとり、沸騰した湯にサッとくぐらせ、冷水にとり皮を剥く
- ②①と白ワインとハチミツを小鍋で沸かし、火を止めレモン汁を加えて冷ます
- ③グラスに②とお好みの量の炭酸水を割り入れ、ミントを飾って完成



### ミニマトカレー そばろ飯

#### 材料

ミニトマト20個、豚ひき肉150g、醤油25cc、みりん25cc、カレー粉適量、ご飯適量、万能ネギ少々

#### 作り方

- ①豚ひき肉をフライパンで炒め火が通ったら、ヘタをとって半分に切ったミニトマトを加え、さらに炒める
- ②醤油、みりん、カレー粉を加えて炒め合わせて、ご飯とともに盛り付け、刻んだ万能ネギを散らして完成



### ミニマトの 塩昆布漬け

#### 材料

ミニトマト20個、塩昆布20g、大葉2枚

#### 作り方

- ①ミニトマトはヘタをとり半分に切る。大葉を千切りにする
- ②①と塩昆布をまぶし、保存袋に入れ一晩おいて完成



監修



隠家あわい  
店主 富岡 誠さん

秋田の旬の食材を使った料理を提供する小料理店「隠家あわい」店主。「あきた郷土作物研究会」会員

秋田市高陽幸町5-15  
☎018-823-3251

営業時間／  
17:30~22:30  
※昼は要予約

定休日／日曜日

